

令和2年度事業報告

(1) 埋蔵文化財発掘調査事業

令和2年度の発掘調査事業は、20事業32(29)遺跡について調査班7班体制で実施した。内訳は、国土交通省高崎河川国道事務所所管の2事業、4遺跡の調査を実施し、公共事業関連では、18事業24遺跡の調査を行った。

国土交通省関連の調査遺跡は、一般国道50号(前橋笠懸道路)建設事業に伴い、4月から9月に多田山東遺跡と今井北原遺跡、1月から3月に柳田遺跡の計3遺跡の調査を実施した。一般国道17号(道の駅「(仮称)まえばし」)建設関連では、4月に関根横田遺跡を「小規模調査」体制で実施した。

県土整備部関連の調査遺跡の継続事業では、前橋長瀬線の拡幅及び街路事業の綿貫41遺跡、南新井前橋線の前橋市0107遺跡。上信自動車道吾妻東バイパス建設事業の調査が本格化し、平成27年度からの継続調査になる厚田中村遺跡と小田沢遺跡・下泉A遺跡・下泉B遺跡を調査。この上信自動車道吾妻東バイパスに接続する中之条土木事務所所管の植栗伊勢線拡幅事業において、植栗中原遺跡2・植栗山根遺跡・小淵沢B遺跡を調査。西毛広域幹線道路建設関連では、高崎土木事務所所管の高崎西工区で下里見天神前遺跡・本郷満行原遺跡・上大島伊勢遺跡、富岡土木事務所所管の安中富岡工区で宮久保遺跡。桐生土木事務所所管では桐生伊勢崎線拡幅事業で阿左美遺跡。桐生田沼線道路整備事業として桐生新町水路跡。小平塩原線事業で下谷戸C遺跡(小規模調査対応)の調査をそれぞれ実施した。

新規事業として、富岡土木事務所所管の国道254号線関連で甘楽町の上信電鉄小幡駅前通りと国道245号線の交差点改良事業で福島下町・屋敷下遺跡。下仁田安中倉淵線歩道整備事業で上丹生鷺谷戸遺跡。蛇沼川河川改修事業では南蛇井北原田遺跡。太田土木事務所所管の太田伊勢崎線拡幅事業で石橋地藏久保遺跡。沼田土木事務所所管の昭和インター線事業で森下宮原遺跡。伊勢崎土木事務所所管の利根川堤防建設関連事業では、西上之宮遺跡・樋越薬師遺跡の2遺跡を調査実施した。この利根川堤防建設関連事業は伊勢崎市西上之宮町と佐波郡玉村町樋越にまたがる大規模事業としての初年度になった。

県土整備部以外では、群馬県警察所管の吹屋交番建設事業で吹屋恵久保遺跡（小規模調査対応）、県教育委員会管理課の藤岡特別支援学校建設関連として藤岡 50 包蔵地を調査実施した。

令和 2 年度の発掘調査での成果として、国土交通省関連の調査では、多田山東遺跡において、奈良時代の竪穴建物の下層から柱穴規模の大きい側柱と棟持柱を備える掘立柱建物跡が発見されている。そして、この掘立柱建物跡の主軸と同位に採る溝を南側で確認した。この溝内には柱穴が等間隔に並ぶことから、堀の可能性が考えられる。この溝と柱穴列は、市道を挟んだ調査区まで延び、一辺約 60m で「コ」の字状に囲むことが確認できた。

県土整備部の関連の発掘調査では、上信自動車道関連の厚田中村遺跡では、調査地全域で天明泥流が確認でき、下層から As-KK、As-B、Hr-FA 等の火山灰が検出され、各火山灰層直下面からは、水田跡・畠跡が検出された。また、植栗中原遺跡でも、As-KK、Hr-FA 直下から水田跡を検出し、小淵沢 B 遺跡では弥生時代の竪穴建物を検出した。西毛広域幹線道路関連の下里見天神前遺跡の調査では、古墳の周溝内に馬形埴輪と人物埴輪の形象埴輪と共に、円筒埴輪を多数一か所に集めた状態で出土した。下谷戸 B 遺跡では昨年度に引き続き縄文時代草創期の土器破片や尖頭器・剥片石器など 1,000 点を超える遺物が 100 m² の狭い調査区から出土した。利根川堤防建設関連事業は利根川左岸の調査であり、天明泥流（1783 年）が全面に被覆され、天明泥流の下層から中世から江戸時代にかけての大量の洪水砂の堆積が確認できた。樋越薬師遺跡は、2m に近い洪水砂中に複数面の畠跡が確認でき、継続的に畠が営まれていた状況が見られた。西上之宮遺跡では、洪水砂中から中世の墓地、集落跡、畠跡などが検出され、同様に洪水砂により埋没していた古墳の墳丘には、中世の地下式土坑が構築され、この埋没土中から半壊した舟形石棺の蓋が出土した。この石棺の内側全面には赤色顔料が塗布されていた。

ア 幹線交通関連埋蔵文化財発掘調査

(単位：千円)

区分	遺跡名	所在地	面積 m ²	受託費	委託者
前笠道路	1 多田山東遺跡、今井北原遺跡	伊勢崎市赤堀今井町	15,230.00	204,170	国土交通省
	2 柳田遺跡	伊勢崎市赤堀今井町	8,767.00		
	小計		23,997.00	204,170	
道の駅	3 関根横田遺跡 道の駅「まえばし」	前橋市関根町・田口町	704.00	9,447	
	小計		704.00	9,447	
国土交通省計			24,701.00	213,617	
幹線交通関連計			24,701.00	213,617	

イ 公共開発関連埋蔵文化財発掘調査

(単位：千円)

区分	遺跡名	所在地	面積 m ²	受託費	委託者	
県公共開発関連	4 綿貫41遺跡他	高崎市綿貫町他	3,517.00	73,717	県土整備部	
	5 41H01・綿貫41遺跡	高崎市綿貫町	4,154.00	41,617		
	6 前橋市0107遺跡	前橋市池端町	809.34	22,309		
	7 小田沢・下泉A・下泉B遺跡	東吾妻町植栗	7,689.96	241,001		
	8 厚田中村遺跡	東吾妻町厚田	12,855.60			
	9 森下宮原遺跡	昭和村森下	1,840.00	30,905		
	10 下里見天神前遺跡	高崎市下里見町	4,980.10	136,386		
	11 本郷満行原 (H82D) 遺跡	高崎市本郷町	1,799.60			
	12 上大島御伊勢遺跡	高崎市下里見町	2,172.10			
	13 上芝西龍之宮遺跡	高崎市箕郷町	1,406.52	258,610		
	14 宮久保遺跡	安中市上間仁田	4,353.29			32,596
	15 福島下町・屋敷下遺跡	甘楽町福島	1,856.77	24,986		
	16 西上之宮遺跡	伊勢崎市西上之宮	8,824.72	59,474		
	17 横越築師遺跡 (旧玉村町No. 727遺跡)	佐波郡玉村町	8,679.90			
	18 南蛇井北原田遺跡	富岡市中沢・南蛇井	2,005.29	59,474		
	19 阿左美遺跡	みどり市笠懸町阿左美	1,568.00	39,650		
	20 桐生新町水路跡	桐生市本町	27.12	16,343		
	21 石橋地藏久保遺跡	太田市石橋町	459.47	18,511		
	22 植栗中原遺跡2他	東吾妻町植栗他	9,355.74	121,284		
	23 上丹生鶯谷戸遺跡	富岡市上丹生	309.62	8,608		
	24 下谷戸日遺跡	みどり市大間々町	100.00	9,235		
	小計		78,764.14	1,135,232		
	25 吹屋恵久保遺跡	渋川市吹屋	165.00	8,312		県警
	小計		165.00	8,312		
26 50包蔵地	藤岡市本郷	1,343.89	11,021	(教)管理課		
小計		1,343.89	11,021			
公共開発関連計			80,273.03	1,154,565		
発掘調査事業費合計			104,974.03	1,368,182		

(2) 埋蔵文化財発掘調査整理事業

令和2年度の整理事業は23遺跡について実施した。内訳は八ッ場ダム関連7遺跡、公共開発関連16遺跡である。このうち八ッ場ダム関連6冊、公共開発関連12冊の計18冊の報告書を刊行した。

八ッ場ダム関連では、『西宮遺跡(2)』『東宮遺跡(5)・三ツ堂岩陰』『東宮遺跡(6)』『二社平遺跡・石畑遺跡・石畑Ⅰ岩陰』『八ッ場ダム発掘調査集成(2)』『石川原遺跡(2)』の6冊を刊行した。西宮遺跡は、(2)と八ッ場ダム発掘調査集成(2)に掲載した最終年度に調査された範囲と併せて遺跡全域の報告が完了した。東宮遺跡は、(5)と(6)に縄文時代中期から後期の遺構群を主体とし、隣接する三ツ堂岩陰についても併せて報告した。石畑遺跡と二社平遺跡については、令和元年度に整理作業を実施したもので、これに縄文時代の岩陰遺跡として県史にも掲載されている石畑Ⅰ岩陰を併せて報告した。八ッ場ダム発掘調査集成(2)では、既報告遺跡の一部調査が完了していなかった尾坂遺跡、町遺跡、東原Ⅱ遺跡、横壁中村遺跡、川原湯勝沼遺跡、下湯原遺跡、西宮遺跡、西久保Ⅳ遺跡、上原Ⅱ遺跡を掲載し、それぞれの遺跡の報告が完了した。石川原遺跡(2)は古代～近世(天明泥流以前)までの遺構・遺物について報告したもので、縄文時代後期から晩期の集落、水場、配石遺構が検出された調査区と、天明泥流に埋もれた集落を対象とした報告は、(3)・(4)として令和3年度に刊行し八ッ場ダム関連の調査報告はすべて終了予定である。

公共関連では、南新井前橋線(2期工区)関連の『前橋市0107遺跡』『中御所遺跡』の2冊、中央大橋線関連で『前橋市0149遺跡』の1冊、西毛広域幹線道路(安中工区)関連の『吉ヶ谷津遺跡(安中市0201遺跡)』『米山遺跡』の2冊、上信自動車道金井バイパスの『金井下新田遺跡(縄文時代・弥生時代編)』『金井下新田遺跡(古墳時代以降編)』の2冊、上信自動車道吾妻西バイパス関連で『四戸の古墳群』『唐堀遺跡(1)(古墳時代以降編)』『唐堀C遺跡』の3冊、コンベンション関連の『高崎競馬場遺跡(1)(弥生・古墳時代以降編)』『高崎競馬場遺跡(2)(古代・中世編)』の2冊、計12冊を刊行し、前橋玉村線関連の前橋市0946遺跡、西毛広域幹線道路(高崎西工区)関連の本郷満行原遺跡他、下高尾小幡線関連の後賀中割遺跡(富岡市0T007遺跡)、上信自動車道吾妻西バイパス関連の唐堀遺跡、万木沢B遺跡、根小屋城跡、新井遺跡については整理作業を実施した。

南新井前橋線(2期工区)関連の前橋市0107遺跡と中御所遺跡では、古代の竪穴建物が報告されており、特に前橋市0107遺跡の7～8世紀代の出土遺物は良好なものであり注目された。中央大橋線関連の前橋市0149遺跡では、Hr-FA降下後の畠と多くの土器が出土した9世紀代の土坑が報告されている。西毛広域幹線道路(安中工区)関連の吉ヶ谷津遺跡(安中市0201遺跡)では古墳が検出された他、実態が不明であった安中陶器の製品と窯道具が一括して出土し注目された。米山遺跡(安中市334遺跡)では、大規模集落が調査され、官衙に関連するとも考えられる大量の遺物が出土していることが注目される。

上信自動車道金井バイパス関連の金井下新田遺跡の縄文時代・弥生時代編では、縄文時代中期集落を主体として報告しており、榛名山東麓における縄文時代遺跡の立地傾向を明らかにすることができた。古墳時代以降編では、囲い状遺構や竪穴建物、祭祀遺構、鍛冶遺構をはじめとして、馬と共に被災した古墳人などの榛名山の火砕流堆積物に埋もれた遺構・遺物群について報告した他、下層で検出した竪穴建物の時期や出土遺物から、囲い状遺構の存続時期や集落の開始から壊滅までの経過を明らかにすることができた。この古墳時代以降編は、令和3年度に刊行予定の『金井下新田遺跡(論考編)』によって完結予定である。

上信自動車道吾妻西バイパス関連では、四戸の古墳群の報告書が刊行され、四戸古墳群中の円墳3基の資料が加えられた他、下層の弥生時代集落の様相が明らかとなった。唐堀遺跡については、古代・中世編が刊行され、縄文時代を除く時期の遺構・遺物について報告した。水場や陽刻の木柱や遮光器土偶の出土で注目された縄文時代後期から晩期の遺構・遺物については、令和3年度においても整理を継続し報告書刊行予定である。唐堀C遺跡の報告では、古代の集落の一端を明らかにした他、縄文時代前期の竪穴建物、古墳についても報告し遺跡の報告が完了した。また、新井遺跡、根小屋城跡、万木沢B遺跡については、遺構・遺物の整理作業を実施した。

コンベンション関連の高崎競馬場遺跡は、弥生時代と古墳時代以降編と古代・中世編の2冊の報告書を刊行し整理事業が完了した。特に弥生時代については、環濠集落の構造が明らかになっただけでなく、人形土器や磨製石斧の集積、井戸に供えられた紅白を意識したと思わせる壺のセットなど、大きな成果が報告されており、遺物の一部は文化庁主催の「発掘された日本列島2021展」に展示が予定されている。

ア 幹線交通関連埋蔵文化財調査整理

(単位:千円)

区分	遺跡名	所在地	報告書名	受託費	委託者
ハツ場ダム	1 石川原遺跡	長野原町川原湯	『石川原遺跡(2)』	164,116	国土交通省
	2 石畑 I 岩陰	長野原町川原畑	『二社平遺跡・石畑遺跡・石畑 I 岩陰』		
	3 東宮遺跡	長野原町川原畑	『東宮遺跡(5)・三ツ堂岩陰』『東宮遺跡(6)』		
	4 川原湯勝沼遺跡	長野原町川原湯	『ハツ場ダム発掘調査集成(2)』		
	5 下湯原遺跡	長野原町川原湯			
	6 西久保IV遺跡	長野原町横壁			
	7 西宮遺跡	長野原町川原畑	『西宮遺跡(2)』		
小計			6 冊	164,116	
幹線交通関連計			6 冊	164,116	

イ 公共開発関連埋蔵文化財調査整理

(単位:千円)

区分	遺跡名	所在地	報告書名	受託費	委託者		
県公共開発関連	8 前橋市0107遺跡	前橋市池端町	『前橋市0107遺跡』	22,078	県土整備部		
	9 中御所遺跡	北群馬郡吉岡町陣場	『中御所遺跡』	10,086			
	10 前橋市0946遺跡	前橋市朝倉町		10,254			
	11 前橋市0149遺跡	前橋市問屋町	『前橋市0149遺跡』	3,832			
	12 金井下新田遺跡	渋川市金井	『金井下新田遺跡(縄文時代・弥生時代編)』『金井下新田遺跡(古墳時代以降編)』	61,738			
	13 本郷満行原遺跡ほか	高崎市本郷町		22,658			
	14 後賀中割(富岡市T007)遺跡	富岡市後賀		21,573			
	15 吉ヶ谷津(安中市0201)遺跡	安中市下秋間	『吉ヶ谷津遺跡(安中市0201遺跡)』	64,263			
	16 米山(安中市334)遺跡	安中市安中	『米山遺跡』				
	17 万木沢B遺跡	東吾妻町三島		154,970			
	18 唐堀遺跡	東吾妻町三島	『唐堀遺跡(1)(古墳時代以降編)』				
	19 根小屋城跡	東吾妻町三島					
	20 四戸の古墳群	東吾妻町三島	『四戸の古墳群』				
	21 新井遺跡	東吾妻町厚田					
	22 唐堀C遺跡	東吾妻町三島	『唐堀C遺跡』				
	小計			10 冊		371,452	
	23 高崎競馬場遺跡	高崎市岩押町	『高崎競馬場遺跡(1)(弥生・古墳時代編)』『高崎競馬場遺跡(2)(古代・中世編)』	45,304		産業経済部	
	小計			2 冊		45,304	
	公共開発関連計			12 冊		416,756	
	整理事業費合計			18 冊	580,872		

(3) 普及啓発事業

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、発掘情報館は5月28日まで臨時休館となった。開館後も古代体験学習は休止を継続し、夏休み親子宿題教室は中止、専門講座も縮小しての開催となった。このような状況の中でも、感染症予防対策を徹底し、県の委託事業として発掘情報館最新情報展や埋蔵文化財専門講座、出土遺物保存管理業務などを実施した。令和2年度の発掘情報館来館者数は4,839人、うち日曜開館の来館者は1,503人であった。

受託事業の発掘情報館最新情報展は第1期「きらめく武具を身に着けて－金井東裏遺跡－」、第2期「考古資料と民具から探る火打の道具」の2回を実施した。埋蔵文化財専門講座は、例年より日数と講座数を縮小して実施した。

自主事業では、前橋テルサホールを会場に予定していた設楽博巳先生(東京大学教授)による「縄文時代像を探る－水辺に残された履歴から－」は令和3年度に延期となった。また、連続5回の講座として企画していた「ぐんま発掘玉手箱シリーズ7」も対面の講座は中止となったが、3回の講義映像をDVDで配信した。体験学習を主とした事業はすべて休止となった。

なお、休館期間も含め、資料利用と資料借用については、新型コロナウイルス感染症拡大防止策をとって通常どおり対応した。

ア 委託事業 (委託者：地域創生部)

(ア) 普及活動等 受託費：22,573千円

① 展示普及(展示普及一般・普及啓発嘱託員設置)

普及啓発活動のための嘱託職員1名を配置した。

② 最新情報展・教養講座

事項	期間	場所	参加者	概要・テーマ
最新情報展		発掘情報館 資料展示室		遺跡の発掘・整理成果を展示公開
第1期展示	令和2年4月19日(日) ～令和2年10月18日		3,185人	「きらめく武具を身に着けて －金井東裏遺跡－」
第2期展示	令和2年11月1日(日) ～令和3年5月9日(日) (令和2年3月8日(日)～令和 2年5月28日(木)新型コロナ 感染症対策で臨時休館)		1,410人 (令和2年 度のみ)	「考古資料と民具から探る 火打の道具」

事項	期間	場所	参加者	概要・テーマ
第1期講演会	令和2年6月28日(日) 13:00～15:00	発掘情報館 研修室	中止	「金井東裏遺跡 きらめく武具を身 に着けて」 講師：板垣詩乃(事業団職員)
第2期講演会	令和3年3月14日(日) 13:00～15:00		中止	「火打金と火打石から火打具へ」 講師：大西雅広(事業団職員)

③埋蔵文化財専門講座

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ
埋蔵文化財 行政コース	令和2年 9月15日(火)	発掘情報館 研修室 本館第2資料室	17人	市町村教育委員会の文化財担当者を対象とした考古学、埋蔵文化財の基礎知識や最新の研究成果を習得する講座
教員コース	令和2年 10月29日(木)	発掘情報館 研修室	12人	「授業に活かすぐんまの遺跡」埋蔵文化財の調査成果を学校の歴史学習や地域学習等に活用するための講座

④夏休み親子宿題教室

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ
夏休み親子 宿題教室	令和2年7月21日(火) ～8月16日(日)	発掘情報館	中止	夏休み期間中に小・中学生を中心に土器作りや勾玉作りなどを実施

⑤出土遺物保存管理

事 項	概 要
遺物管理 台帳作成	○作成遺跡 四戸の古墳群/西宮遺跡(2)/川原畑の宝篋印塔/石川原遺跡(2)/唐堀遺跡(1)/前橋市0149遺跡/尾坂遺跡/町遺跡/東原Ⅱ遺跡/横壁中村遺跡/川原湯勝沼遺跡/下湯原遺跡/西宮遺跡/西久保Ⅳ遺跡/上原Ⅱ遺跡/東宮遺跡(5)/三ッ堂岩陰遺跡/二社平遺跡/石畑遺跡/石畑Ⅰ岩陰遺跡/東宮遺跡(6)/唐堀C遺跡/吉ヶ谷津(安中市0201)遺跡/前橋市0107遺跡/高崎競馬場遺跡/岩押町3遺跡/岩押町4遺跡/上中居町平塚遺跡/上中居町荒神遺跡/双葉町遺跡/金井下新田遺跡/米山遺跡/中御所遺跡 この台帳をもとに、収蔵庫内の遺物の管理や活用を行っている。

(イ) 施設管理 受託費：13,582千円
群馬県埋蔵文化財調査センター施設の維持管理

(ウ) 金井遺跡群出土品調査整理 受託費：2,750千円
金井遺跡群出土品の国指定に向けての調査整理

(エ) 町営水没文化財保存センター遺物整理 受託費：3,396千円
町営水没文化財保存センター整備に係る遺物整理

イ 自主事業 事業費：4,621千円

①ぐんま考古学講座(従来の調査遺跡発表会と公開考古学講座を統合して実施)

事 項	期 間	場 所	参加者	講 師
ぐんま考古学 講座	令和2年7月4日(土)	前橋テルサ ホール	中止	テーマ 「縄文時代像を探る－水辺に残された履歴から－」 講師：設楽博巳先生 東京大学教授 「縄文時代像を探る－水辺に残された履歴から－」

②埋蔵文化財講座

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ
埋蔵文化財講座		発掘情報館 研修室	中止	「ぐんま発掘玉手箱シリーズ7」 連続5回の講座
第1回	令和2年9月6日(日) 13:00~15:00			「新発見資料から見てきた吾妻郡の古墳時代」 講師：杉山秀宏（事業団職員）
第2回	令和2年12月13日(日) 13:00~15:00	DVD配信	55人	「吾妻郡の中世史－中世城館遺跡から読み解く－」 講師：吉田智哉（東吾妻町教育委員会）
第3回	令和3年2月14日(日) 13:00~15:00			「災害を語り継ぐ－天明3年浅間噴火の記憶」 講師：関 俊明（孺恋郷土資料館）
令和2年度の埋蔵文化財講座は例年通り5回有料で実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、上記3人の講師による講座をDVDによる動画配信方式で実施した。録画DVDおよび印刷資料で1500円の参加料とした。参加者は55人であった。				

③一般普及事業

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ
県民の日記念事業	令和2年10月28日(月)	発掘情報館	入館者26人	先着100人限定で「缶バッジ+ミニ勾玉」か「缶バッジ+土面」をどちらか1個プレゼント
大人のための冬の古代体験教室	令和2年12月～ 令和3年3月	発掘情報館	中止	トンボ玉作り、銅鏡レプリカ作り、アングイン織り、ミニチュアレプリカについての体験教室を予定した。

④発掘調査現地説明会等

遺 跡 名	期 間	場 所	参加者	概 要
森下宮原	令和2年6月25日(水)	昭和村 森下宮原遺跡	13人	Hr-FP下古代集落 (村長・教育長ほか視察)
南蛇井北原田	令和2年9月2日(水)	富岡市 南蛇井遺跡	23人	奈良・平安時代の集落 (富岡市立吉田小6年生ほか)
樋越薬師	令和3年1月22日(金)	玉村町 樋越薬師遺跡	10人	天明泥流下の畑・墓 (玉村町文化財解説員)
西上之宮	令和3年1月28日(木)	玉村町 西上之宮遺跡	5人	中世の墓地と古墳 (玉村中世史研究会)

ウ 施設利用状況等

項 目	概 要						
	区 分	件 数			点 数		
		元年度	2年度	比較	元年度	2年度	比較
資料の利用状況	利 用	54件	42件	△12件	5,217点	4,971	△246点
	貸 出	114件	82件	△32件	1,714点	2,193	479点
	体験学習機材貸出	13件	5件	△8件	-	-	-

項 目	概 要						
見学・体験学習	区 分	件 数			人 数		
		元年度	2年度	比較	元年度	2年度	比較
	学校等団体	13件	2件	△11件	553人	163人	△390人
	その他団体	19件	3件	△16件	447人	43人	△404人
	その他個人	-	-	-	-	-	
土器作り等の 指導派遣等	区 分	件 数			生 徒 数		
		元年度	2年度	比較	元年度	2年度	比 較
	学校等〔出前授業〕	8件	2件	△6件	453人	38人	△415人
	一 般〔出前講座〕	3件	0	△3件	80人	0	△80人
図書業務	区 分	件 数			人 数		
		元年度	2年度	比較	元年度	2年度	比 較
	書籍等貸出	3,451冊	2,143冊	△1308冊	869人	351人	△518人
	図書受入	2,342冊	2,373冊	31冊	-	-	-
保存処理業務	区 分	件 数			件 数		
		元年度	2年度	比較	元年度	2年度	比 較
	木器関係の保存処理	725点	485点	△240点			
	木器関係のプレパレート作成	0	0				
	木器関係の実測	27点	161点	134点			
	木材樹種同定	0	0				
	金属器の錆落とし	766点	1104点	338点			
	X線写真撮影	1156点	349点	△807点			
	赤外線写真撮影	0	6点	6点			
	土層剥取	0	0				
	遺物の取り上げ	2件	0	△2点			
	金属・木・竹製品修復	0	9点	9点			
	特殊脆弱遺物精査・クリーニング・強化処理	2点	2点				
市町村技術援助	5件	2件	△3件				
発掘情報館 業 務	区 分	件 数			件 数		
		元年度	2年度	比較	元年度	2年度	比 較
	入 館 者 (年間)	11,320人	4,839人	△6,481人			
	夏休み親子宿題教室(夏休み期間) (再掲)	3,746人	0	△3,746人			
職場体験学習等	0人						
情報誌の刊行	「埋文群馬」№66の刊行 (pdfファイルを事業団ホームページで公開)						
年報の刊行	「年報39」の刊行 (pdfファイルを事業団ホームページで公開)						
研究紀要の刊行	「研究紀要39」の刊行						

エ マスコミ取材

番組	取材・撮影	内容	備考
世界ふしぎ発見! 金井東裏遺跡特集	TBSテレビ 令和2年6月26日 (金)・27日(土)	特別収蔵庫で甲を着た古墳人(1号人骨)や、最新情報展第1期「きらめく武具を身につけて-金井東裏遺跡-」展示資料を撮影・編集。	令和2年8月1日(土)放送
群馬スペシャル 峠の上で握手	NHK前橋放送局 令和2年10月4日 (日)	群馬県の古墳と埴輪の特徴についてや、新潟県・北陸地方との関係を示す旧石器やかわらけを紹介し、土器・埴輪づくり体験も撮影。	令和2年10月30日・11月6日放送
渋川市PR動画	渋川市秘書室広報戦略係 令和2年10月9日 (日)	展示中の金井東裏遺跡出土遺物や、甲を着た古墳人などのレプリカ、最新情報展第1期「きらめく武具を身につけて-金井東裏遺跡-」展示資料を撮影・編集。	令和3年2・3月に渋川市公式youtubeチャンネルにて公開